

## LANフリー・バックアップ



TSMなどが提供する「テープ・ライブラリー共用(Tape Resource Sharing)」は、「LANフリー・バックアップ」の1つです。

指定されたバックアップ専用サーバーが、ストレージ階層管理(HSM)、スペース再利用、災害時回復などに必要なストレージ・リソースを管理します。制御データは、LAN経由でバックアップ・サーバーとクライアント間で交換されます。バックアップ・サーバーは必要なストレージ・プールの動的な割り振りを制御し、各クライアントがデータを直接テープや光ストレージ、ディスク・ストレージに移動できるようにします。「LANフリー・バックアップ」では、バックアップ・サーバーによる処理が大幅に削減され、データ転送はまったくLANを経由しません。バックアップが完了すると、ストレージ媒体の動的割り振りが行われ、ほかのクライアント、サーバーから利用できるようになります。

LANフリー・バックアップには次のような利点があります。

テープ装置の利用効率が向上し、バックアップ時間が短縮できます。

負荷の高いデータ転送がLANを通らなくなるため、主要ネットワークのユーザーに対するサービス・レベルが向上します。

Tivoli のTSM製品概要は、[こちらのサイト](#)で参照できます。